

守口文化センター指定管理者制度 総合評価(施設所管課による評価)

【評価対象施設】 守口文化センター  
【指定管理者名】 シンコースポーツ株式会社  
【評価対象年度】 令和5年度  
【施設所管課名】 市民生活部 生涯学習・スポーツ振興課

施設のサービス水準の視点 コメント
<p>施設利用者数については、昨年度より全体的に増加した。特に、エナジーホールが利用者増となった。また、図書の貸出人数・貸出冊数についても、昨年度を上回っていた点は評価できる。しかしながら、施設利用者数や施設利用率ともに新型コロナウイルスの流行前の水準に達していないことは、残念な結果となったが、多種多様なイベントや講座を主催し、利用者数を取り込むような事業を実施していた点は、評価に値する。</p> <p>利用者満足度については、貸館と図書室ともに全体的に満足度が高い点については評価できる。</p> <p>令和6年度以降も引き続き本施設の指定管理者となったことから、利用者のニーズ分析を行った上で、積極的な事業展開を進め、図書については守口市立図書館との連携を密に取り、さらなる利用者増につながるサービスの提供に努められたい。</p>

収支状況 コメント
<p>収支については、前年度より、人件費や光熱水費等の管理費の支出を抑制したことや施設利用者の増加に繋がる取り組みを行った結果、利用者数は増えたが、未だに新型コロナウイルス流行前の利用者数に達していないことや物価上昇等の影響により、指定管理期間開始の平成31年度より引き続き赤字決算となった。</p>

市（施設所管課）による総合評価	総合評価
<p>指定管理期間の最後の1年間となり、これまで取り組んできた多様なイベントの開催による事業展開や、図書サービスの充実への取り組みが実を結び、施設利用者数が増加した点については評価できる。しかしながら、収支状況については、新型コロナウイルスや物価上昇の影響等により、引き続き赤字決算となった。</p> <p>令和6年度以降も本施設の指定管理者となったことから、より一層の広報活動や情報発信の強化に力を入れ、魅力的な自主事業の展開を推進し、効率よく安定した事業収入を得られる取り組みを実施されたい。</p> <p>最後に、来年度からも駅前という公共交通機関と商業施設・社会体育施設が集中する好立地な環境を活かし、市民に文化活動の場及び機会の提供を行う“本市における文化振興の拠点”として運営に努められたい。</p>	<h1>B</h1>

総合評価区分

- A：協定事項等を上回る水準で施設運営がされ、大変良好なサービスが提供されている
- B：概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされている
- C：協定事項等の水準以下であった